

「第4回 脱炭素経営 EXPO【春】」出展のお知らせ
製造業の脱炭素経営に貢献する最先端技術・統合ソリューションを紹介



ブースイメージ図

三菱電機株式会社は、2024年2月28日（水）から3月1日（金）まで東京ビッグサイト（東京都）で開催される「第4回 脱炭素経営 EXPO【春】」に、「製造業のカーボンニュートラルに向けた具体的なソリューションの提案」をコンセプトに初めて出展します。

当社は、サステナビリティの実現を経営の根幹に位置づけ、「カーボンニュートラル」「サーキュラーエコノミー」「安心・安全」「インクルージョン」「ウェルビーイング」の5つの課題領域に注力し、事業を通じた社会課題解決に取り組んでいます。また、多様化する社会課題解決に貢献するため、当社グループ内外の知見の融合と共創により、進化した統合ソリューションを提供する「循環型 デジタル・エンジニアリング企業」への変革を目指しています。

課題領域の一つである「カーボンニュートラル」に関わる本展示会では、ゾーンを「三菱電機のサステナビリティ」、「製造業向け E&F (Energy & Facility) ソリューション」、「製造業の脱炭素経営を実現する具体的なソリューション」の3つに分け、特に、製造業での脱炭素経営に貢献する当社の最先端技術・統合ソリューションを、パネル・動画展示やデモンストレーションを通じて紹介します。

出展ブース：東京ビッグサイト 東78ホール（ブース E55-43）

出展内容

【三菱電機のサステナビリティ】

当社が経営の根幹に位置づけるサステナビリティについて、注力する5つの社会課題領域の一つである「カーボンニュートラル」への取り組みを「責任」と「貢献」の二面から説明します。

【製造業向け E&F ソリューション】

経済合理性のあるカーボンニュートラル実現を図るエネルギーソリューションと、インフラ設備の効率的な安定稼働の実現を図るファシリティソリューションのいずれもが求められる中、当社はそれらを統合した E&F ソリューション事業を推進しています。データを起点とした支援など、当社が目指す「循環型 デジタル・エンジニアリング」のモデルケースを紹介します。

【製造業の脱炭素経営を実現する具体的なソリューション】

(1) 省エネルギー推進に向けたソリューション

脱炭素経営で必要となる機器の効率化、エネルギー使用量管理などの省エネを支援するソリューションを紹介します。

- ・ スマート中低圧直流配電ネットワークシステム「D-SMiree」
直流配電のメリットを活用した、「創エネ」「蓄エネ」「省エネ」に対応する次世代の直流配電システムの導入事例などについて、パネルを用いて紹介します。
- ・ 省エネ支援アプリケーション「EcoAdviser」
生産現場におけるCO₂排出量やエネルギー使用量の管理から削減に向けた活動を支援するアプリケーションについて、映像にて導入事例を紹介するとともにデモ画面を用いて説明します。
- ・ GHG 排出量データ一元管理ソリューション「cocono^{※1}」
サプライチェーン全体のGHG（温室効果ガス）排出量を見える化し、改善に向けた「気づき」が得られるクラウドサービスについて、工場の電力使用量を「リアルタイムでのエネルギー監視画面」と「月次レベルでの企業全体の排出量を可視化するZeroboardの画面^{※2}」を用いて紹介します。

(2) 再生可能エネルギー導入・最適運用に向けたソリューション

製造業における再生可能エネルギー（以下、再エネ）導入に向けた課題、運用の困りごとを解決するソリューションを紹介します。

- ・ マルチリージョン EMS（マルチリージョン型デジタル電力供給システム）
工場などの複数拠点間における再エネ由来電力の融通を最適化し、企業の脱炭素化目標の達成を支援するクラウドサービス型ソリューションについて、映像・パネルを用いて説明します。また、社内での実証試験の取り組み^{※3}についてパネルを用いて紹介します。
（★社内での実証試験の取り組みについては初展示）
- ・ 再エネ自家消費（創エネ・蓄エネ連携）システム構築ソリューション
太陽光発電を中心に定置型蓄電池、EV、エネルギーマネジメントシステムを組み合わせ、企業にとって最適な再エネの自家消費システムソリューションを、パネルを用いて紹介します。

関連サイト

脱炭素経営 EXPO 公式サイト

<https://www.decarbonization-expo.jp/spring/ja-jp.html>

商標関連

「Zeroboard」	株式会社ゼロボードの登録商標
「D-SMiree」 「EcoAdviser」 「マルチリージョン EMS」	三菱電機株式会社の登録商標
「cocono」	三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社の登録商標

お問い合わせ先

<報道関係からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 広報部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号

TEL 03-3218-2332 FAX 03-3218-2431

<お客様からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 インフラ BA インフラ BA 戦略室 戦略ユニット

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号

E-mail : Web.denryoku@nd.MitsubishiElectric.co.jp

※1 2023年1月24日、三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社発表

https://www.mdiss.co.jp/news/press/2023_0124.html

※2 2022年3月15日、三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社発表

https://www.mdiss.co.jp/news/press/2022_0315.html

※3 2024年2月8日、三菱電機株式会社発表

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/news/2024/0208.html>